

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	豊栄児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区東栄町2丁目14番26号		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積2094.87㎡ 建築面積612.26㎡ 延床面積519.15㎡物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） <ul style="list-style-type: none"><li>・ ボランティア室（28.60㎡）</li><li>・ 集会室（38.22㎡）</li><li>・ 図書と映像の部屋（30.16㎡）</li><li>・ 体育遊戯室（191.40㎡）</li><li>・ 創造の部屋（38.58㎡）</li><li>・ 事務室（31.83㎡） ほか</li></ul>		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 (2) 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。 (3) 中学生・高校生については、ボランティア活動など、目的をもった活動の育成・支援を行い、地域社会と協力連携しながら、社会的活動の拠点としての機能を有する施設とする。 (4) 大型児童センターとして、北区全体の児童が参加できる事業を盛り込んだ運営を行う。

令和1年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。イベントや行事等について北区全体からの参加があるか。	・年間利用者数 29,007人 (うち児童数) 21,646人	A	年間利用者は前年度比増。北区全域から参加。
	広報	ホームページやセンターだより等で行事等の情報提供がされたか	ホームページのブログを頻繁に更新し、北区小学校全児童へ毎月おたよりを配布。	B	紙面の配布及びHP掲載により周知に努めている。
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	苦情はなく満足が多数。	A	アンケート結果では利用者の満足度が高い。
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	目だった苦情はなし。対応マニュアルは整備されている。	B	マニュアル整備により苦情対応を職員間で共有している。
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	節約を心がけながら、来館者が熱中症などにならないように、館内を冷やす工夫をした。	B	光熱水費は前年度比減。3月の休館によるもの。
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書に定める事項を遵守した。	B	仕様書に定める事項を遵守している。
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	コロナの影響で2月末から3月は行事を行えなかったが、それ以外は計画どおり行った。	B	計画どおり実施している。
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	12回実施した。	B	仕様書どおり訓練を毎月実施している。
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	職員全員が、積極的に研修に参加した。	B	職員全員が研修に参加することにより、資質向上に努めている。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した。	B	労働関係法令の遵守に努めている。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

平成31年度(令和元年度)の2月末は、大きな行事(北区ふゆっこまつり)も中止になり、コロナ感染拡大防止の為、3月は児童センターは臨時休館となったが、来館人数は昨年度より1,400人程増えている。乳幼児親子の行事参加も年々増え、今年度は特に近隣の小学校の子どもたちが、毎日のように多く来館した為だと思う。アンケートに「トイレが清潔」などの意見もあるように、いつも館内を整理整頓や清潔にする事を心がけている。全小学校児童に、毎月の児童センターだよりを配布し、ホームページのブログも頻繁に更新し、新しい情報を伝えている。そういった毎日の職員の努力や、来館者に対する対応なども来館が増えている事に繋がっている。今はコロナ感染拡大防止の為、以前のようにはできない事もあるが、工夫しながら来年度もやっていきたい。

所管課による総合評価(所見)

来館者の乳幼児や出身地域など属性を把握のうえ行事を工夫することにより、実際に来館者の増加につながっている。新型コロナウイルス感染症対策のため3月は休館となったが、来館者数は前年度比増となる。また、施設の基本理念を踏まえ、北区全域への周知に努めることにより、北区全域からの来館につながっている。また、各行事において地域社会と協力連携しながら、社会的活動の拠点としての機能向上を図っている。以上の点より、施設の設置目的を概ね達成しているものと評価できる。

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	早通児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区早通37番地1		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積約500㎡、延床面積336.88㎡ 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） <ul style="list-style-type: none"><li>・ 集会室（44.50㎡）</li><li>・ 図書室（38.70㎡）</li><li>・ 体育遊戯室（145.76㎡）</li><li>・ 事務室（18.45㎡） ほか</li></ul>		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 (2) 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。

令和1年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	・年間利用者数 14,280人 (うち児童数) 8,972人	B	年間利用者は前年度比5644人減。その理由を分析し改善に取り組んでいる。
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	35回	B	多数の団体と連携事業を実施(年間16団体)。
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	利用者のほぼ100%が「満足」と回答している。	A	アンケート結果では利用者の満足度が高い。
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	苦情はないが、対応マニュアルによる速やかな対応に努めている。	B	マニュアル整備により苦情対応を職員間で共有している。
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	節減意識は高い。電気使用量、水道使用量は減少。ガス使用量は増加。	B	館内を支障のない範囲で間引き点灯し節電に努めている。
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守を徹底した。	B	仕様書に定める事項を遵守している。
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	概ね事業計画どおりに実施した。	B	事業計画どおり事業を実施している。
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	災害等発生時の対応について毎月1回、確認、訓練を実施した。	B	仕様書どおり訓練を毎月実施している。
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	OJTや外部研修への積極的参加に努めた。研修15回	B	職員全員が研修に参加することにより、資質向上に努めている。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	就業規則等を遵守し、働きやすい環境の推進を図った。	B	労働関係法令の遵守に努めている。

【評価基準】

A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B:要求水準(評価指標)が達成されている

C:要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄 (アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

地域の小中学校や関係機関、地域の方々との情報共有を図り、連携協力して様々な行事に取り組み、成果をあげることができた。そのことは、利用者満足度でもほぼ100%の児童が「児童センターに来て楽しい」と回答していることから伺える。

児童センターの良さは、乳幼児から高校生まで、だれでも自由に利用でき自然に異年齢による交流活動が容易であること、学校・家庭では難しい体験活動や交流活動、創作活動等ができること、地域の方との身近な交流により地域ぐるみの子育てを推進することができることなどがある。こうした利点を踏まえ、今後も、安全で楽しく利用しやすい施設運営の工夫改善、様々な活動の充実を図るための職員の研鑽、一層の地域連携の推進に努めていきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 ( 所 見 )

新型コロナウイルス感染症対策のため3月休館を考慮しても、来館者数は前年度比大幅な減少となる。その理由を分析し、新しい企画や周知方法を工夫するなど、今後の改善を試みている。また、地域及び関係機関との連携を通じ、地域の子育て拠点としての機能向上を図っている。以上の点より、施設の設置目的を概ね達成しているものと評価できる。

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	葛塚東児童館		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区太田甲5762番地1		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積1367.53㎡ 延床面積353.89㎡ 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） <ul style="list-style-type: none"><li>・ 集会室（60.35㎡）</li><li>・ 図書室（43.02㎡）</li><li>・ 遊戯室（118.15㎡）</li><li>・ 事務室（19.73㎡） ほか</li></ul>		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 (2) 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。

令和1年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者数 12,077人 (うち児童数) 6,932人	B	年間利用者は前年度比減。3月休館が影響。
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	32回実施。コロナ予防のため、2月は外部講師や地域との行事、こちらからの出前講座を中止。3月は閉館のため全行事中止。	B	多数の団体と連携事業を実施(年間14団体)。
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	苦情なく、「満足」が多数。	A	アンケート結果では利用者の満足度が高い。
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	苦情なし。	B	マニュアル整備により苦情対応を職員間で共有している。
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	猛暑により冷房・菜園の水まき回数が増え、電気・水道の使用量が増。	B	冷暖房、照明の調節をこまめに行い節電に努めている。
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書のとおり遵守した。	B	仕様書に定める事項を遵守している。
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	2月末から3月はコロナ予防のため実施できなかったが、そのほかは確実に実施した。	B	新型コロナウイルス感染対策による影響を除き、事業計画どおり事業を実施している。
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	災害等については毎月実施、様々な状況を想定し、マニュアルも随時改定。ほか、交通安全指導・不審者訓練を実施。	B	仕様書どおり訓練を毎月実施している。
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	27回延べ31人参加	B	職員全員が研修に参加することにより、資質向上に努めている。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した。	B	労働関係法令の遵守に努めている。

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
- B: 要求水準(評価指標)が達成されている
- C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄 (アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

「レッツトライ」では一輪車検定や縄跳び検定、けん玉検定等を実施し、低学年や初心者に手厚く指導したことで児童が意欲的に参加するようになった。スタッフのスキルアップのため例年の倍近く研修に参加し、他施設から得たスキルを館で実践するようにした。その年の流行や児童のニーズを取り入れた毎月のおやつ作りが例年好評であり、また、ランチ作りや体験行事も計画していたが、コロナ感染対策を行いながら実施できる事業から徐々に進めていくつもりである。年々電気使用量が増加しているが、日常的に更に節電に努めながら、夏場の冷房等児童の健康にかかわる部分ではしっかり使っていくつもりである。草取りや児童との交流事業では地域の協力が根付いている館であり、地域の人材を大切にしていきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 ( 所 見 )

新型コロナウイルス感染症対策のため3月休館を考慮すれば、来館者数は前年度比減となるも概ね妥当。利用者の属性を把握のうえ行事の工夫を試みている。また、地域及び関係機関との連携を通じ、地域の子育て拠点としての機能向上を図っている。以上の点より、施設の設置目的を概ね達成しているものと評価できる。

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	三ツ森児童館		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区高森429番地		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積454.28㎡ 延床面積235.67㎡ 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） <ul style="list-style-type: none"><li>・ 児童クラブ室（38.88㎡）</li><li>・ 図書室（20.25㎡）</li><li>・ 遊戯室（95.58㎡）</li><li>・ 事務室（20.25㎡） ほか</li></ul>		

## 施設設置目的

児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。

## 管理・運営に関する基本理念、方針等

- （1）地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。
- （2）児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。

令和1年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	・年間利用者数 12,651人 (内児童数) 8,000人	B	年間利用者は前年度比減。3月休館が影響。
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	・32事業 79回開催	B	多数の団体と連携事業を実施(年間32団体)。
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	・95%満足 内容について楽しいという意見が多数	A	アンケート結果では利用者の満足度が高い。
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	・苦情なし 対応マニュアルは整備	B	マニュアル整備により苦情対応を職員間で共有している。
財務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	・節約に心掛け適正な使い方に努めた	B	冷暖房、照明の調節をこまめに行い節電に努めている。
業務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	・仕様書に定めた事項は確実に順守した	B	仕様書に定める事項を遵守している。
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	・計画した事業は確実に実施した(3月除く)	B	事業計画どおり事業を実施している。
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	・避難訓練(毎月) 防犯訓練(年2回)	B	仕様書どおり訓練を毎月実施している。
人材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	・19回延べ25人 内部研修2回(5人参加)	B	職員全員が研修に参加することにより、資質向上に努めている。
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守している	B	労働関係法令の遵守に努めている。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・乳幼児親子は参加者の要望を取り入れた「ママのリフレッシュ事業」などの行事を継続して行なってきたことで参加者の口コミで児童館の遊びを楽しみに来館した。・低学年児童が毎日利用して子どもの居場所として定着している。・夏休みには児童が主体的に取り組む「児童館まつり」や「わくわくタイム」を実施し高学年児童の活躍の場となった。・7月、8月の来館者数は増加した。・新型コロナウイルス感染症拡大の為、ふゆっこまつり中止、3月は臨時休館になったものの平成30年度来館者数からふゆっこまつり、3月の来館者数を引き比較すると総来館者数は1,813人増となった。・例年通り多くの地域の関係機関と連携・協力をした。子どもを中心として、地域の人達の拠点施設になっている。子どもの健全育成の環境づくりが進んだ。

所管課による総合評価(所見)

新型コロナウイルス感染症対策のため3月休館を考慮すれば、来館者数は前年度比減となるも概ね妥当。利用者の属性を把握のうえ行事の工夫を試みている。また、地域及び関係機関との連携を通じ、地域の子育て拠点としての機能向上を図っている。以上の点より、施設の設置目的を概ね達成しているものと評価できる。